

Unlock your inner Strengths by understanding yourself

～ 自己理解を深め、自分の内なる“強み”に気づきましょう ～



資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®の資質は、以下の4つのグループに分類されています。

それぞれのグループは、その資質が何を大切にしているか、何を必要としているか、何を優先しがちなのかを表しています。

分類自体は絶対的なものではありませんが、グループの偏りを見ていくことで、その人のおおよそのあり方が見えてきます。

※各グループの優劣や、偏りの有無での良し悪しは一切ありません。



資質の4つのグループ	〇〇〇〇さんのTOP10の資質
実行力の資質 物事を実行し成果を出す	アレンジ
影響力の資質 人に影響を与え動かす	自我、最上志向 活発性、自己確信 指令性
人間関係構築力の資質 人との関係性を大事にする	個別化
戦略的思考力の資質 思考する、頭脳活動	戦略性、未来志向 着想

資質の4つのグループ

実行力の資質	Achiever	達成欲	1	自我
	Arranger	アレンジ	2	個別化
	Belief	信念	3	戦略性
	Consistency	公平性	4	最上志向
	Deliberative	慎重さ	5	活発性
	Discipline	規律性	6	自己確信
	Focus	目標志向	7	未来志向
	Responsibility	責任感	8	着想
	Restorative	回復志向	9	アレンジ
影響力の資質	Activator	活発性	10	指令性
	Command	指令性	11	親密性
	Communication	コミュニケーション	12	信念
	Competition	競争性	13	競争性
	Maximizer	最上志向	14	運命思考
	Self-assurance	自己確信	15	学習欲
	Significance	自我	16	内省
	Woo	社交性	17	原点思考
人間関係構築力の資質	Adaptability	適応性	18	目標志向
	Connectedness	運命思考	19	分析思考
	Developer	成長促進	20	包含
	Empathy	共感性	21	収集心
	Harmony	調和性	22	責任感
	Includer	包含	23	成長促進
	Individualization	個別化	24	コミュニケーション
	Positivity	ポジティブ	25	共感性
	Relator	親密性	26	達成欲
戦略的思考力の資質	Analytical	分析思考	27	規律性
	Context	原点思考	28	慎重さ
	Futuristic	未来志向	29	適応性
	Ideation	着想	30	回復志向
	Input	収集心	31	ポジティブ
	Intellection	内省	32	公平性
	Learner	学習欲	33	社交性
	Strategic	戦略性	34	調和性

〇〇さんは、比較的影響力の資質が高く、人を動かして何かを実現し、世の中に影響を与えたい人です。また実行力の資質が比較的下位に固まっており、あまり“べき”、“ねば”に縛られることなく、自由に発想し動く人です。

各資質の特徴

ストレングスファインダー®の各資質は、それぞれに特徴的な傾向性を持っています。
 ここでは、TOP10の各資質の持つ特徴をおおまかに説明していきます。

順位	資質	特徴	□ O K /得意/アップ ⇄ ■ N G /苦手/ダウン
1	自我	周りから重要な存在であると認められたいとの強い欲求がある。周りからの承認や、感謝の言葉があるとモチベーションが上がる。ネガティブなフィードバックを受けるのは苦手。	☐ 周りからの感謝、承認 ☐ プロジェクト、コミュニティのリーダーシップを取る ☒ メールの返事がなかったり、名前を間違えられる ☒ ネガティブなフィードバック、批判
2	個別化	人は、一人ひとり違うのがあたり前だと思っている。人それぞれの違いや特徴を見抜くことが得意。一人ひとりに合わせて異なる対応をするのはあたり前で、抵抗感がない。	☐ 一人ひとりの違い、特徴を掴む ☐ 個々人にあったやり方が尊重されている ☒ 例外が一切許されない状況 ☒ 画一的なやり方を強要される
3	戦略性	達成すべき成果の落とし所が明確になると、それを実現するためのプランやアプローチ方法を、「もしこれがこうなったら？」のシミュレーションを繰り返し、いつも考える。	☐ パターン化するための情報 ☐ 落とし所が明確になっている ☒ 意味のない無駄なこと ☒ 達成すべきゴールが不明確
4	最上志向	今の自分に満足せず常により良くより良くと上を目指す。質にこだわり、期限ギリギリまでブラッシュアップしようとする。弱みに目を向けるより強みに目を向ける。	☐ 特定分野でのプロフェッショナルを目指す ☐ 強みを指摘し伸ばす ☒ 二度手間や無駄なこと ☒ 自分の嫌いなことをやらされる
5	活発性	思い立ったら、すぐに行動に移す。何事もまずやってみることを大切にしている。「やってみないとわからない」と思っている。しばしば「あなたは、せっかちだ」と言われる。	☐ 先の見えない新たな分野へのチャレンジ ☐ 自分で決められる自由がある ☒ 動き出した途端に待たをかけられる ☒ 一つの同じことをずっと継続する
6	自己確信	自分が進んでいる道は常に正しいとの根拠のない自信がある。「自信にあふれている」「堂々としている」と言われることが多い。自分のことを自分で決めることに迷いが無い。	☐ 自分のことを自分で決められる ☐ 野心的なことに取り組む ☒ 自分と異なる意見に従う ☒ 皆で相談して決める
7	未来志向	過去にはあまり興味がなく未来について考えることが多い。未来へのビジョンを描いていて、未来を想像しているとワクワクする。	☐ 夢を語れる場がある ☐ 未来のビジョンが見える化する ☒ 過去の経緯ばかり説明される ☒ 現時点での実務的なことばかり考えさせられる
8	着想	普通のものより変わったものの方が好き。人が思いつかないアイデアを思いつく。ブレインストーミングが得意。人と違うユニークさを大切にする。	☐ 自分を刺激する情報、場所、人、モノに触れる ☐ ブレインストーミング ☒ 自分のアイデアを頭から否定される ☒ 画一的なやり方を強要される
9	アレンジ	段取り上手で、効率的に物事を進める。複数の案件を同時並行に進めるのが得意。人の配置、仕事のシフト、旅行の日程など、複数の要素を組み合わせ、最適化することが得意。	☐ 業務効率化 ☐ 使える（組み合わせられる）リソースがたくさんある ☒ 無駄な手順を変えることができない ☒ 必要な情報が手に入らない
10	指令性	存在感があり「頼りがいがある」と言われる。対立を恐れず、率直な物言いをする。裏表がなく言行一致である。緊急時には自ら主導権を握り、周囲にテキパキと指示を出す。	☐ 緊急事態が生じた際にリーダーシップをとる ☐ 率直なフィードバック ☒ 他者からの他に選択肢のない指示・命令 ☒ 回りくどい言い方

資質のプロファイリング(組み合わせから見た傾向性)

ストレングスファインダー®の資質は、上位資質が組み合わせたり、その人の無意識の思考、感情、行動のパターンを形成します。

ここでは、上位10個の資質の組み合わせから見た傾向性、その他ポイントについて解説していきます。

〇〇 〇〇さんのTOP10から見た一般的な傾向（強み）

- ☑ 飛び切り尖った自分の個性を世の中に認めせたいとの思いが強くあります。特定の分野で自分だけのオリジナルなやり方でダントツのTOPに立ち、「すごい！そんなの〇〇さんにしかできない！」と周囲に言わせることを至福の喜びとしています（自我×個別化×最上志向×着想）。
- ☑ 「現状維持」「予定調和」という言葉は、〇〇さんの辞書にはありません。常に何か新しいものや、新しいやり方を作り出そうとします。〇〇さんにとって、何かを実現するときのやり方は一つではなく、無数にあります。画一的なやり方には目もくれず、自分にしか思いつかないような独創的なやり方をいくつも思いつきます（自我×個別化×戦略性×最上志向×着想）。
- ☑ 〇〇さんは、「あっ、これ面白そう！」と思うとすぐにやってみます。やってみて、たとえうまくいなくても、落とし所さえ決まっていれば、動きながら様々なアプローチ方法をオプションとして考えているので、すぐにやり方を切り替えて柔軟に軌道修正します（戦略性×最上志向×活発性×着想）。
- ☑ 今やっていること、やろうとしていることよりももっと面白いことがあれば、今やっていることを躊躇なくやめて次に移ります（活発性×着想）。
- ☑ 〇〇さんの頭の中には、常に未来のイメージ、ビジョンがあります。それは、決して今の延長上にあるものではなく、多くの人にとって想像もできないような創造的でワクワクするような未来です（最上志向×未来志向×着想）。
- ☑ 〇〇さんは、未来に置いている「こうなりたい」との大きな夢は、自分がそれを実現すると決めたら最後までやりきる確信を持っています。〇〇さんにとっては、一時の失敗も、次につなげるための体験の一部に過ぎません。やると決めて前に進み続ければいつか実現する。それが〇〇さんのあり方です（自己確信）。
- ☑ 〇〇さんは、何かに秀でていて尖っている、変わっていて面白い人に惹かれます。一人ひとりの強みや得意なところを見抜く確かな目を持つ〇〇さんは、それぞれの人の強みをどう組み合わせるかを考え、全体を俯瞰して見ながら一人ひとりを適材適所で配置します。そして、率直な言葉で指示を与えながら采配し、無駄なく効率的に成果を出していきます（個別化×戦略性×最上志向×着想×アレンジ×指令性）。

資質のプロファイリング(組み合わせから見た傾向性)

〇〇 〇〇さんのOKポイント／やる気アップ／得意

- ☑ 自分の出した成果を、〇〇さんにしかできないこととして称賛されること（自我）
- ☑ 個性的で尖っていて、その尖った分野の最先端をいく優秀な人たちと仕事ができること（個別化 x 最上志向 x 着想）
- ☑ 自分なりのやり方が尊重されること（自我 x 個別化 x 着想）
- ☑ メールレスポンス等がすぐに返ってくる（活発性）
- ☑ 自分が語る自由な未来像を否定せずに聞いてもらえること（未来志向 x 着想）
- ☑ フリーハンドで何からなにまで自分で決めて前に進める環境（戦略性 x 活発性 x 自己確信 x 指令性）
- ☑ 全体像が把握できる情報がいつでも手に入る環境（戦略性 x アレンジ）

〇〇 〇〇さんのNGポイント／やる気ダウン／苦手

- ☑ 自分のユニークな個性を受け入れてもらえない（自我 x 個別化 x 着想）
- ☑ 画一的なやり方を押し付けられて、自分なりの工夫の余地が与えられない（個別化 x 戦略性 x 最上志向 x 着想）
- ☑ 〇〇さんに対し、言いにくいことを遠回しな表現で言われること（率直に言って欲しい）（活発性 x 自己確信 x 指令性）
- ☑ 現実的で地についたことだけを求められて、将来に夢が描けない仕事（戦略性 x 最上志向 x 未来志向 x 着想）
- ☑ 必要な時に必要な情報が得られないこと（戦略性 x アレンジ）
- ☑ 「どうせそんなのできっこない」とやる前から否定的な人（戦略性 x 着想）
- ☑ 自分がやろうとすることにあれこれと口を出されること（自己確信 x 指令性）

資質のプロファイリング(組み合わせから見た傾向性)

〇〇 〇〇さんへのワンポイントアドバイス

- ☑ 〇〇さんにとって大事ななのは、特定の分野で飛び切り尖って目立ち、周囲から称賛を浴びることのできる環境にいます。もうすでに見つけられているかもしれませんが、そういう環境を探しましょう。
- ☑ 〇〇さんは、自分の尖った個性を大切にすると同時に、他者に対しても超個性的な人に惹かれます。それもその分野で名の通った人であったり、超一流の人です。そういう人たちと接することで刺激を受け、自分はもっと上に行こうと思えて、どんどんアイディアが浮かんでくる感じだと思います。積極的にそういう自分に刺激を与えてくれる人に会いにいきましょう。
- ☑ 〇〇さんは、現状から先々何も変わらないことが見えていたり、先のことが予定調和的におおよそ予想がついてしまっている状態だと、なかなかやる気が出ないと思います。世の中の的には、どちらかと言えば予定調和の方が好まれると思うので、〇〇さんのような方が活躍できる場の方が少ないのかもしれませんが、それだけに、〇〇さんは、自分に相応しい舞台を選ぶことがとても大事だと思います。自らがフリーハンドで動けて、常にスポットライトが浴びられるような舞台を手に入れましょう。
- ☑ 〇〇さんは、無駄が嫌いだと落とし所が決まると一直線にそこに向かって突き進みたいタイプだと思います。それが強みでもあるのですが、人の気持ちにはあまり関心が向かない分、時折周囲の人の気持ちを置いていってしまうことがあるかもしれません。戦略性×アレンジ×指令性で、人を采配していくことも得意だと思いますが、場合によってはコマのように人を使っているように思われることもあるかもしれません。もしチームで成果を出そうとするならば、人の感情を整えていくことが逆に無駄なく成果を出すことにつながることもあるので、周囲の人の感情を整えることも一つの選択肢として捉えて見るといいかもしれません。
- ☑ 〇〇さんは、出すべき成果の落とし所がはっきりすると、いくつものアプローチ方法が“見えてしまう”感じだと思うので、チームで仕事をする際も、自分に見えている“うまくいく方法”をいちいち話していないかもしれません。その“見える”才能は、〇〇さんだけのものであり、〇〇さんに見えている画が他の人には見えていないことが多いと思うので、周囲の人になぜそうやるとうまくいきそうなのかを、しっかり説明することを意識しましょう。
- ☑ 〇〇さんは、比較的物言いが単刀直入で率直なので、調和性や共感性を持つ人などからは“怖い”と思われるかもしれません。もちろんそれが悪いわけではないのですが、自分の言葉は相手によってはものすごく強い言葉として伝わることを自覚しておきましょう。
- ☑ 戦略性とアレンジの栄養は“情報”です。自分の欲しい情報がすぐに手に入る環境を整備しましょう。

■ ストレングスファインダー®の活かし方

資質はそのままでは強みとはなりません。

自分の持つ資質の傾向性を理解し、栄養を与え強みとして育てていく必要があります。

資質は言わば自分にとって使い勝手の良いツールのようなものです。

ツールの特性を十分理解し、自らマネジメントして活かしていくことで、自分らしく強みを発揮することができます。

才能 x 投資 = 強み

無意識に繰り返す
思考、感情、行動のパターン

練習、トレーニング
や学習に費やす時間など

常に完璧に近い
成果を生み出す能力

ストレングスファインダー®の生き字引とも言われた Curt Liesveld (故人) の残したストレングスファインダー®を活かす3つのステップです。

Learn it!

自分の資質を理解する



Love it!

自分の資質を好きになる



Live it!

自分の資質を強みとして
活かす

3つの“L”で、〇〇 〇〇さんの人生がより光輝くものとなりますように！